

「幼稚園のような家」のお客様の声

家を建てようと思った経緯は？

家族が増え、将来も20坪弱のマンションでは狭いと感じたので、家を建てようと考えました。

当初から建築家に依頼しようとお考えだったのでしょうか？

建売、中古物件、住宅展示場等でいろいろ見ましたが、個性のある家にならないような気がしてきたと同時に、在学中の約束を思い出し、依頼しました。

建築家にはどんなご希望を伝えたのでしょうか？

- ① 設計を進めている段階で、長女は幼児教室に通っていました。その幼児教室の建物は古いけれど、よく手入れされています。ワックスや塗装は決して自然派ではないかもしれませんが、ウッドデッキがあり、園児達がその上で、ゴロゴロしています。風通しもよく、明るい教室です。園児がのびのび遊べる空間が、教室-ウッドデッキ-園庭とつながっています。そんな雰囲気の家にしたなら、子供達も楽しく、知人や友人も集まりやすく、楽しく過ごせる家になるかなと思い、その希望を伝えました。
- ② 北側から東側に景観（境川・ピオトープ）が広がっているので、それを生かすような計画にしてほしいと伝えました。
- ③ 「小さく作って、大きく使う」→「外部空間を内部に取り込む」、「共用部大きく」、「(蔵)の利用」…このようなことも伝えました。

特に家づくりでこだわったポイントは何でしょうか？

- ① 出来る限り、接着剤等の薬品を使用しない、自然素材を生かした家。
- ② 神社のような凜とした空気がある家。

建築家からご提案した内容はいかがでしたか？

- ① 近い将来、母親と暮らすことを前提に、和室は静かな部屋にしたいとの要望に対しては、（和室棟（母屋と子供棟から離れている））の提案がありました。
- ② 当初、プランをいくつも提案してもらい、ケーススタディーすることで、今回の形になりました。また、打合せの回数が多かったが、何回も重ねて計画を練る作業により、細部にわたり確認ができるので、とてもよかった。

建築家の対応はいかがでしたか？

設計検討を重ねると、「あれもしたい、これもやってみたい」と欲が出てきますが、全体的なコストを考えその中から一緒になって、必要なもの考えて採用していただきました。一つ採用するとコスト的な調整が発生しますが、それに対しても、丁寧に対応していただきました。

実際に生活をしていかがでしょうか？

合板やビニールクロス等を使用している家とは、空気が違います。また、ケミカル的なものを使用していないためか、安心感があります。玄関を閉めれば、中庭はプライベート空間になります。北側のサイクリングコースからは、レベル的に上がっていますので、視線は気になりません。

子供達はウッドデッキがお気に入りです。舞台のように高くなっているので、そこで踊ったり、空手の型の稽古をしたり、気候が良ければ昼寝をしたり、プランコで遊んだり、楽しんでます。また、母屋の段差が目線の段差を生み、間仕切りはないがキッチンやダイニングの部屋としての個性は保ちつつ、広々した部屋を実現しています。母親のいるキッチンからは、子供棟のスタディスペースがよく見え、何をしているのがよくわかります。（外からの視線や直射日光にはさらされないので、カーテンは必要ありません。

ダイニングやリビングには椅子を置いていませんが、部屋を広く使用するうえで、非常に有効でした。また座った時の視線が下がり、背の高いサッシュにより、空の光が感じられ、北側にも関わらず、明るいダイニング（リビングとしても使用しています）になっています。

コストについて

厳しい予算の中で材料の選定や仕様変更をしながら、価値はそのまま、コストを下げたり、本来必要かどうかを検討し、要らないものを排除する。また、施主支給にすることで全体的なコストダウンにつながれば、それも採用するなど、様々な提案をもらいコストを下げて、掛けたコスト以上の家ができた、と感じています。

これから建築家と家を建てる方に一言

建築家を入れると、それなりにコストアップになるとお考えの方もいらっしゃると思いますが、掛けたコスト以上のものができる（そうなるように施主の協力も必要）、自分の考えにあった個性のある家ができることを考えると、設計を別に頼むメリットがあります。限度はありますが、建築家にはコスト削減のノウハウがありますので、圧縮が期待できます。言いかえれば、建築家の力にもよりますが、「同じ金額でより良いものをつくる」あるいは、「建物のグレードを下げず、金額を圧縮する」そのようなことをやってもらえます。

今回は、いろいろな条件が重なり設計検討を一緒に行った結果、工務店の提示していただいた見積より、かなり圧縮し、工事が行われました。建築家による設計・監理も行われるので、品質面でも非常に安心でした。

建築家を入れるということは、自分の家づくりを専門的な知識、技術を持つ人にアドバイスをもらいながら、一緒に考え、さらには品質、コストをこちらで主体性を持ちながら、コントロールすることになるかと思います。

建築家に割ける予算があるならば、設計・監理を依頼することは、よりよい家を実現するための1つの方法だと思います。